

飲酒運転は犯罪です

全国的に、飲酒運転による交通事故や、飲酒運転検挙者があとを絶たない、大きな社会問題となっています。
飲酒運転は、悪質な犯罪行為です。「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を徹底し、飲酒運転は絶対にやめましょう。



物をたいせつにしなさい

江府町

日野郡新そばまつり

日野郡3町で組織している、日野郡そば研究会が、11月5日、江府町防災情報センターで、日野郡新そばまつりを開きます。そばの販売も行いますので、みなさんお出かけください。

- ◇素人そば打ち大会…午前の部10時15分から 午後の部13時から
そば打ちを職業としない県内在住の方を対象にしたそば打ち大会
※参加希望の方は、事務局まで問い合わせ下さい。
- ◇ちびっ子そば早食い競争…11時30分から12時
子どもたちによるそば早食い競争（当日飛入り参加できます）
- ◇そば職人によるそば打ち実演…14時から14時30分
- ◇日野郡そばの情景フォトコンテスト表彰式
- ◇日野郡内そば店のそば販売…10時から15時
一杯500円、当日会場入口で食券をお買い求めください

問い合わせ先：日野郡そば研究会
鳥取県日野総合事務所内 担当：足立啓作
TEL (0859) 72-2086



明るい家庭づくりのしおりから

人の動き

9月届
(敬称略)

◎ごめい福を祈ります

(住所)	(氏名)	(年齢)	(世帯主)
新二	松原智恵子	78歳	文子
柿原	前田榮光	83歳	一志

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(9月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

貝田	森田	依子	本人退院
助沢	加藤	繁雄	本人退院
大河原	小峯	玉子	本人退院
新道	石原	公子	本人退院

◎香典返しとして

新町一	手島	穂積	母淺子死去
佐川	遠藤	武臣	父武士死去
柿原	田中	明男	妻加津枝死去
柿原	前田	一志	父榮光死去
新町二	松原	義人	母智恵子死去

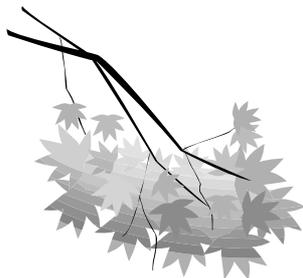
交通死亡事故ゼロ継続日数

882日 (10月1日現在)

火災

火災ゼロ継続日数

292日 (10月1日現在)



町の人口	3,788人 (+5)
男	1,788人 (+4)
女	2,000人 (+1)

世帯数 1,175世帯 (+5)

9月末現在()は前月比

人権文化の香りただよふるさとづくり

第23回解放文化祭

第23回解放文化祭が、11月11日(土)・12日(日)の2日間、本町5丁目集会所で開催されます。

11日には、各種イベント、文芸発表会などがありますので、お気軽にご参加ください。

解放文化祭日程

作品展示	11日	8時30分から21時
	12日	8時30分から12時

文芸発表 11日 18時から21時

イベント 江府中学校生徒作品展示即売コーナー

11日 17時から

カラオケ大会&ビンゴゲーム

12日 9時から12時

サービスコーナー

コーヒー 11日から12日

おにぎり 11日 18時から

団子汁 12日 9時30分から

飛び入り
大歓迎です



今月の国民年金

納付期限

10月分
平成18年11月30日まで

社会保険事務所から送られて
いる納付書を添えて金融機関で
お支払いください。

なお、口座振替の方は、上記
期限が振替日です。

現況届を提出しないと、
年金の支給が一時ストップします。
必ず提出しましょう。

毎年誕生月の月初めに社会保険
業務センターから現況届の用紙(は
がき)が送付されます。

必要事項を記入の上、誕生月の
末日までに投函してください。

もし紛失された場合には、役場に
用紙がありますのでご連絡ください。

役場町民課(☎75-3223)

行事あれこれ

10月 都合により、日程が変更される場合があります。

11月

日曜日	行事名	場所	時間
16月	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
17火	糖尿病2次検診結果説明会	総合健康福祉センター	13:00~
18水	人権行政相談	役場南庁舎	9:00~12:00
	町慰霊祭	山村開発センター	10:00~
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
19木	糖尿病2次検診結果説明会	総合健康福祉センター	13:00~
	職域卓球大会	総合運動公園体育館	18:00~
	陶芸教室(広域隣保活動)	高齢者創作館	19:00~
20金	明徳学園	防災情報センター	9:00~
	職域卓球大会	総合運動公園体育館	18:00~
	公民館講座(ストレッチ)	防災情報センター	19:00~
	陶芸教室(広域隣保活動)	高齢者創作館	19:00~
21土	習字教室(広域隣保活動)	明道児童館	13:30~
	公民館講座(陶芸)	高齢者創作館	13:30~
	陶芸教室(広域隣保活動)	高齢者創作館	19:00~
22日	町PTA親善球技大会	総合運動公園体育館	9:00~
23月	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
24火	公民館講座(写真)	防災情報センター	10:00~
25水	公民館講座(押し花)	防災情報センター	13:30~
	犬・ネコ引取日	総合健康福祉センター	8:30~9:00
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
26木	糖尿病2次検診結果説明会	総合健康福祉センター	13:00~
	公民館講座(ガラスアート)	防災情報センター	13:30~
	たんぼぼ学級	防災情報センター	19:00~
	生花教室(広域隣保活動)	明道児童館	19:00~
27金	公民館講座(パッチワーク)	防災情報センター	13:30~
28土	樹脂粘土教室(広域隣保活動)	明道児童館	9:30~
	カラオケ教室(広域隣保活動)	明道児童館	19:30~
29日	貝田大飯喰いフェスティバル	貝田集落広場	10:30~
	ゴルフ教室	グリーンパークゴルフ場	14:00~17:00
30月			
31火	早起きソフトテニス(閉講式)	総合運動公園テニスコート	6:30~
	農地相談会	役場会議室	13:30~16:00

日曜日	行事名	場所	時間
1水	糖尿病予防教室	総合健康福祉センター	8:30~12:00
2木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	歯科検診・フッ素塗布	総合健康福祉センター	13:00~13:30 14:00~14:30受付
	たんぼぼ学級	防災情報センター	19:00~
3金			
4土	町文化祭(作品展示)~12日まで (芸能発表)	防災情報センター	8:30~ 10:00~
	カラオケ教室(広域隣保活動)	明道児童館	19:30~
5日	健康福祉まつり	総合健康福祉センター	9:00~15:30
	日野郡新そばまつり	防災情報センター	10:00~15:00
	町文化祭(音楽発表)	山村開発センター	13:30~
6月	まちづくり講演会	山村開発センター	18:30~
7火			
8水	糖尿病二次検診(補足)	総合健康福祉センター	8:30~
	人権行政相談	役場南庁舎	9:00~12:00
9木	犬・ネコ引取日	総合健康福祉センター	8:30~9:00
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	生花教室(広域隣保活動)	明道児童館	17:00~
	ひよこ教室		
10金			
11土	解放文化祭	本町5丁目集会所	8:30~21:00
	青少年育成講演会	山村開発センター	13:30~
12日	解放文化祭	本町5丁目集会所	8:30~12:00

●広域隣保活動の教室参加希望者は本五集会所(☎75-2624)へ連絡してください。

求人募集

10月分

求人事業所名	所在地	職種	年齢	賃金	就業時間
休暇村大山鏡ヶ成	御机709-1	調理係	18~30	147,620~147,820	交替制 6:30~18:30 10:00~21:00
休暇村大山鏡ヶ成	御机709-1	フロント係	不問	132,000~149,600	交替制 6:30~15:30 12:00~21:00
休暇村大山鏡ヶ成	御机709-1	レストラン係	不問	132,000~149,600	交替制 6:30~15:30 12:00~21:00
休暇村大山鏡ヶ成	御机709-1	客室清掃係	不問	54,000	週3回 9:00~16:00

●求人情報に関する問い合わせ先 **米子公共職業安定所根雨出張所(TEL72-0065)**

※町報掲載時までに、充足済等により求人が取り消しとなっている場合がありますのでご了承ください。

江府町人権同和問題啓発標語

明倫小学校3年 三輪葉月 そのきもち ちゃんとはなせば 伝わるよ
江尾小学校4年 賀本有記子 広げよう さべつといじめ ない町へ

学年は応募があった平成17年度時点で掲載しています。

江府町「町民の歌」歌詞を募集しています

奥大山の豊かな自然に育まれた町、江府町を、後世に語り継ぐ「町民の歌」の歌詞を募集しています。

多数の応募を、お待ちしております。

○応募資格：県内外問わずどなたでも応募できます。

○応募受付：平成18年10月1日～平成19年1月31日(必着)

○応募・問合せ先：〒689-4401

鳥取県日野郡江府町江尾475

江府町役場 総務課内 江府町「町民の歌」係

電話0859-75-2211

○応募方法：400字詰め原稿用紙または、これに準ずる様式のものを使用し、封書で送付すること。

※応募の際は必ず、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入すること。

(E-mailアドレスをお持ちの方は合わせてご記入ください。)

○応募規程

- 1) 募集は、題名と歌詞（漢字にはふりがなを明記）
- 2) 歌詞は、未発表のもので、1番から3番までとし、江府町をイメージする歌詞を含んでいること
- 3) 応募の動機を、付記すること
- 4) 入選作品の全ての権利は、江府町が有するものとする
- 5) 最優秀作品については江府町「町民の歌」に採用する
- 6) 最優秀作品の使用にあたっては、補作することがある
- 7) 応募規程に反したものは、審査の対象から除く。入賞発表後にも、入賞を取り消すことがある

○応募作品の中から下記の賞を選定

最優秀賞1名 賞状・副賞20万円

優秀賞2～3名 賞状・副賞5万円

○入賞発表：平成19年3月下旬



10月の本棚

～町立図書館より～



ようこそ、本の世界へ!

*** 10/27～11/9は読書週間です ***



いつの間にやらすっかり秋めいてきて、図書館を訪れる方の装いにも気温の変化が感じられます。暑い夏が通り過ぎて、もうすでに寒いような・・・。

そんな秋の夜、みなさんはどうお過ごしですか？

眠れないとき、なんとなく寝るには早いかなあというとき、ごろごろしながらでも、ちょっと本を読んでみては？しんとした静かな夜ならなおさら。集中力が高まって、いつのまにか本の世界に・・・！

「ちょっとだけ読んで寝よう・・・」と思っていたのに、思っていたよりもおもしろくて、ついつい夜更かし、なんてことも。

ふだん忙しくて本を開く時間がとれないみなさん、今宵はしばしテレビを消して「素晴らしい本との出会い」に心をときめかせてみませんか？

***町立図書館では、読書週間に合わせ、秋の夜長にもってこいの本を集め、展示します！ここでで紹介する、齋藤孝さんの本や、子どもへの読み聞かせにおすすめの本も、一緒に展示します。この機会にぜひぜひ、読んでみてください♪（展示こーな一で、10/12～）**

そもそも、 なぜ本を読んだほうがいいのか？



「読書するしないは個人の勝手だし、本なんて読んでも読まなくても。今はインターネットもあるし」

というような発言をよく耳にします。幸せな読書体験によって、「本を読む喜び」を知っている人は、その喜びを読まない人に味わってもらいたい。でも、読まない人に「なんで読まなくちゃいけないの？」と問われると、「そういえば、なぜなんだろうか？」と考えてしまったことが、きっとあるはずです。

その問いにズバリ答えている本があります。『声に出して読みたい日本語』（草思社）でおなじみの、齋藤孝著作『読書力』（岩波新書）という本。明治大学で教鞭を取っている著者は、最近の学生があまりに本を読まないのに驚いたと言います。

「本を読む習慣のない大学生が、つまり、読書の本当の喜びを知らない人が、本など読まなくてもいいのではないかと言うのは、たしかに腹が立つが、理解できないわけではない。好きも嫌いも、当の読書をそれほどやっていないわけだから、読書の必要性がよくわからないのも、ある意味無理はない。」「私は、自分自身の自己形成が読書に大きく負っているということを認識している。自分が考えるときに、読書によって培われた思考力が生かされているのを感じる。」「読書は思考活動における素地をつくるものだ。もちろん読書をしなくても考えることはできないわけではない。しかしそれは、四股を踏まない者が取る相撲のように、レベルの低いままに止まる。」（齋藤孝 著『読書力』より）

本を読むことで、知らなかった言葉や言い回しなどを知り「語彙」を豊かにし、さらに書かれていることを頭の中で思い描いてみることで「想像力」を得る。さらに、他者の考えや経験を知ることによって、自分自身の思考のパターンも深くなります。こんな良いことづくめの「読書」をしないなんて、なんだか損をしている気分になりませんか？



どうして「読み聞かせ」は大事ななの？

「読み聞かせ」とは、絵本やお話を、子どもに読んで聞かせること。

「読書の楽しみ」というものを知らない幼い子にとっては、それが「読書の楽しみ」への入り口となります。子どもはお話が気に入ると、まわりの大人に繰り返し繰り返し読んでもらい、自分でも何度も眺めて、やがて字を覚えて自分で読み始めます。その道筋を辿って、まず、本を好きになるだと思います。

もう「ひとり読み」のできる子どもにとっても、お話を読んでもらうことは大事なことです。だれかに読んで聞かせてもらうことで、文字を追うことに一生懸命にならないで、絵本の挿絵を見つめたり、イメージを頭の中で膨らませることができるからです。

その「楽しかった」「おもしろかった」思い出は心に残って、「本への楽しい記憶」として刻まれるのです。さらに、身近な大人の、絵本やお話の読み聞かせは、子どもとの大事なスキンシップにもなります。どうか子どもにどんどん、本を読んであげてください。

●あたらしくはいった本

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| ・こどもたちへ～夜回り先生からのメッセージ | 水谷 修 |
| ・夜回り先生からの卒業証書 冬来たりなば春遠からじ | 水谷 修 |
| ・ぎぶそん | 伊藤たかみ |
| ・嫁が皿 御机村のこと | 新 壽夫 |
| ・まっふるマガジン 熊本2006 | ・名もなき毒 宮部みゆき |
| ・まっふるマガジン 長崎2006 | ・美女は何でも知っている 林 真理子 |

●今月のおすすめ！

★ぎぶそん



伊藤たかみ

バンドを組んだガク・かける・マロ・リリィ。ばらばらだった4人の音が次第にひとつになっていく。

★嫁が皿 御机村のこと



新 壽夫

著者が少年時代を過ごした御机村の記憶。語られる風習や昔話、遊び…。

|| 図書館より ||

「読みたい本があるんだけど、図書館になかった…」
なんて時はお気軽に職員にお尋ねください！貸出中なら予約できますし、もし所蔵がなければ他館から取り寄せて貸出できます。鳥取県では図書館間のネットワークが構築されており、例えば県立図書館からなら、早くてほしい2～3日程度で届きます。どうぞお気軽にご利用ください！

江府町立図書館

TEL 77-2000

FAX 77-2213

お知らせ

いま書棚の整理を行っています。
探している本の場所がわからない！
という時は職員にお尋ねください。



★今月の休館日は、
10月26日(木)です★

駅前駐車場のご利用について

町では、商店街での買い物や、江尾駅などを利用する方を対象に、駅前駐車場の6区画を、フリー区画として開放しています。ご利用ください。

なお、フリー区画以外は、月極契約区画となっていますので、注意してください。

また、常駐車や長時間の利用は、遠慮ください。

フリー区画 (No. 6 No. 7 No. 8 No. 33 No. 10 No. 11)

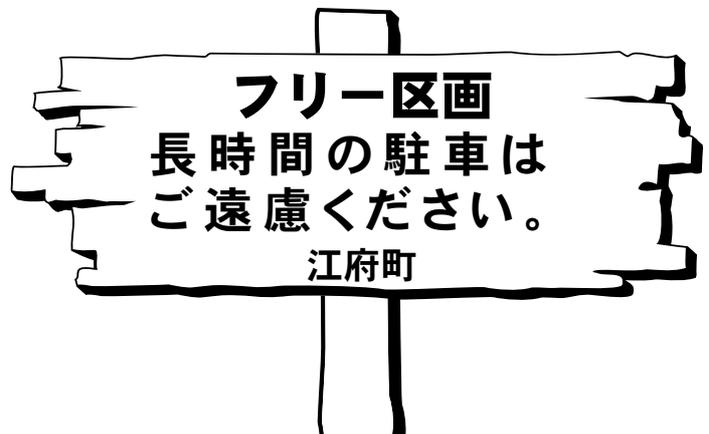
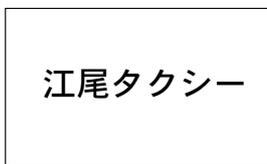
鉄
道
側

No. 17	月極契約区画
No. 18	月極契約区画
No. 36	月極契約区画
No. 20	月極契約区画
No. 21	月極契約区画
No. 22	月極契約区画
No. 23	月極契約区画
No. 37	月極契約区画
No. 25	月極契約区画
No. 26	月極契約区画
No. 27	月極契約区画
No. 28	月極契約区画
No. 38	月極契約区画
No. 30	月極契約区画
No. 31	月極契約区画

軽 1	月極契約区画
軽 2	月極契約区画
軽 3	月極契約区画
軽 8	月極契約区画
軽 5	月極契約区画
軽 6	月極契約区画
軽 7	月極契約区画

No. 16	月極契約区画
No. 15	月極契約区画
No. 35	月極契約区画
No. 13	月極契約区画
No. 12	月極契約区画
No. 11	フリー区画
No. 10	フリー区画
No. 33	フリー区画
No. 8	フリー区画
No. 7	フリー区画
No. 6	フリー区画

商
店
側



フリー区画には、看板が設置してあります。

健康福祉まつり

テーマ “いつまでも、笑って、元気で、暮らそう江府のまち”

11月5日、健康福祉まつりを総合健康福祉センターで開きます。ぜひ、お立ち寄りください!!

日 時 11月5日(日) 9時から15時30分

場 所 総合健康福祉センター

イベント

○ボランティアグループ活動の発表……………10時5分から10時30分

○役場福祉保健課職員による介護予防寸劇……………10時30分から11時

○講演会(テーマ「笑って、元気で、暮すには!?!」)……………11時から12時30分
運動生理学の第一人者、竹島伸生先生(名古屋市立大学大学院教授)の講演。

○ビンゴゲーム……………12時30分から13時

豪華商品 脳ドック無料検診券、大腸カメラ無料検診券などが当たる!!

○各種コーナー……………9時から15時30分

・1階：診療所コーナー

(テレビで紹介された江尾診療所の取組み放映、健康器具の展示)

・2階：健康チェックコーナー

(身長・体重・骨密度の測定・体力測定など)

・歯科口腔コーナー

(フッ塗布、歯科相談、口腔グッズの展示)

・介護コーナー ・認知症タッチパネルコーナー

・屋外テント

(食生活改善推進協議会、おしどり作業所、
セルプひの、IEA江府)

キムチ鍋などの販売



健康づくり「買物」と「温泉」ツアー

○日にち 10月24日(火)・11月1日(水)・11月21日(火)

○コース 10:00ごろ 町内 → 10:40~11:30 米子市内ショッピングセンター → 11:40~14:00 弓ヶ浜荘 → 14:40ごろ 町内

○費用 約4,000円(交通費・入湯料・昼食・保険料など)

○申込み期限 10月24日(火)のコース……………10月19日(木)まで

11月1日(水)のコース……………10月27日(木)まで

11月21日(火)のコース……………11月16日(木)まで

○申込み・問い合わせ先 役場福祉保健課(電話75-6111)



江府町高齢者スポーツ大会

10月6日、運動公園総合体育館において、江府町高齢者スポーツ大会が開催されました。

この大会は、町老人クラブ連合会と明德学園学生自治会共催により開催され、今年で27回目を迎えます。

参加選手330名が一同に会した開会式で、大会長の川端直老人クラブ連合会会長が「元気で参加できることをよろこび、けがのない楽しいスポーツ大会にしましょう」とあいさつ。全員で元気に町の老人憲章を唱和しました。

* *

競技に入るとボーリング、玉入れなどの5種目で得点を競い、和やかな中にも勝ち負けを意識した真剣な表情。また園児との交流「ともだちみつけた」では同じカードを持った園児と仲良く手をつないでゴール。フロアには笑顔があふれていました。

選手のみなさん、お疲れ様でした。健康に気をつけて来年もぜひ元気でスポーツ大会にご参加ください！！



競技開始に先立ち行われたアトラクションでは、加藤隆子さんの指揮により全員で『ふるさと』を合唱した後、子供の国保育園の年長児、年中児が和太鼓と踊りを披露、選手のみなさんは園児たちのかわいい演技に目を細めながらさかんに拍手をおくっていました。

秋晴れの青い空を見上げながら…

奥大山チロルの里健康ウォークラリー2006



▲さあ出発です



▲クイズに挑戦中



▲狙いをさだめて…それっ！



▲ガッチャマンズ

10月9日、明倫小学校をスタート・ゴール地点に、健康ウォークラリー2006が開催され、参加したみなさんは秋の青い空の下、ウォーキングに心地よい汗を流しました。ウォークラリーは、与えられたコマ図をたよりにコースを歩きながら、設定されたチェックポイントでクイズを解いたり、簡単なゲームをしてその合計点で優勝を目指します。

午前9時45分、スターターの合図でゼッケン順にスタートした参加者たちは、家族や仲間同士で相談しながら『次のチェックポイントまで時速5キロで歩くこと』などのコース指令にチャレンジ。コース内に設定されたチェックポイントではゲートボールやターゲットバードゴルフなどで得点を競いました。親子と友だち同士で米子市から参加の井上幹朗さん（写真：ガッチャマンズ）は「まったく知らない道でしたが小さな路地を入ると神社に出たり、江府町の隅々まで見ることができて楽しかったです」とゴール後の感想を話していました。

この日は、全長約6キロを自然を楽しみながら歩くウォーキングの部も同時に行われ、すがすがしい青空にくっきりと浮かぶ大山を眺めながら深まる秋を満喫しました。

Aリーグ、新町一丁目が二連覇!

Bリーグは米原が制す

第二十七回町民バレーボール大会が、十月八日、運動公園総合体育館において行われ

Aリーグ7チーム、Bリーグ3チームの出場で熱戦が繰り広げられました。

このうちAリーグは、出場7チームをまず二つのグループに分けて予選を行い、それぞれのグループの一位で決勝戦。前回大会の優勝・準優勝チームでの戦いとなりました。試合は左右から強烈なスパイクを打ち込む新町一丁目が始りリードして進み、セットカウント2対0で貝田を破って優勝に輝きました。

またBリーグは、ママさんバレーで活躍中のおかあさん

高校生、中学生など女子選手が前衛でプレー。随所に男子顔負けのネットプレーも見られるなど白熱した好ゲームが展開され米原が優勝しました。



▲力と力のぶつかりあい!!

*決勝戦

新町一丁目

2 対 0

貝田



▲二連覇の新町一丁目チーム

期待の兄弟エース!

中学校に男子バレー部がない江府町。森田友紀さん、真紀さん(新町一丁目)は、高校入学と同時にバレーボールを始め、急成長。今大会では家族そろって大活躍。今後の飛躍が期待されます。



「Aリーグ」	
グループ①	一位 貝田
二位	新道・一旦
三位	本町二丁目
四位	本町五丁目
グループ②	
一位	新町一丁目
二位	下蚊屋
三位	助沢

「Bリーグ」

一位	米原
二位	佐川
三位	小江尾

(出場3チーム)



▲ウーマンパワー全開!米原チーム

こんなルールで試合をしました

Aリーグ

男女混成で、試合中は常時2名以上の女性がプレーする。

Bリーグ

男女混成で、前衛3名はすべて女性とする。男性がアタックラインをこえて攻撃やブロックはできない。

体カテスト

会場の総合体育館では、バレーボール大会の出場選手、応援に来られた方を対象とした体カテストも同時に行いました。この体カテストは、握力・上体起こし・



▲体力の限界まで...

体前屈に思わず「痛いっ」と顔をしかめる人、反復横とびの制限時間終了と同時に倒れこむ人：みなさん、改めて日常的な運動の大切さを知りよい機会となったのではないのでしょうか?

長座体前屈・反復横とび・立ち幅跳び・急歩・二十mシャトルランの七種目を測定して自分の体力年齢や運動能力を知ってもらい、日常生活に生かしてもらおうとするものです。参加者は事前に健康状態や生活習慣などの簡単な調査票を記入し、いざトライ!

お帰りなさい、大岩さん……。そんな雰囲気ではいっばいになった米沢小学校体育館。下蚊屋に生まれ、米沢小の卒業生でもあるオペラ歌手の大岩道也さん、ピアニストの茂木春江さんを迎えたテノールリサイタルは、『赤とんぼ』で幕を開けました。リサイタルは、だれもが耳にしたことのある曲を中心に、歌と大岩さんの楽しいお話でなごやかに進行。オペラ歌手の寿命はほぼ20年が限度だといわれる中、大岩さんの年齢を感じさせない声量と深みを持った声は、子どもたちや訪れた人たちを釘づけにしました。大岩さんは、自分の小学生時代、またイタリア留学までの奮闘ぶりを語る中で「夢に向かってあきらめないこと」を強調、自らも65歳まで現役生活を続けたいと話されました。最後に大岩さんの指揮の下、全校児童が元気よく校歌を歌ってリサイタルは幕を下ろしました。

大岩道也テノールリサイタル



▲元気いっぱい校歌斉唱



▲「お久しぶりです!」



▲多くのみなさんにご来校いただきました

ひと足お先に…

芸術の秋を満喫!

9月7日、俣野小学校において『とっつりの芸術宅配便事業 ゴスペルコンサート』が、また9月15日には米沢小学校で『文化庁・学校への芸術家派遣事業大岩道也テノールリサイタル』が開かれました。

両会場ともに、一般町民のみなさんにも広く呼びかけ、訪れた多くのみなさんが児童と共に芸術の秋の1日をたっぷり味わいました。

ゴスペルオーブと歌おう

ゴスペルコンサートでは、歌いながら全身で喜びや悲しみを表現するパワフルなステージにはじめは戸惑い気味の子どもたちでしたが、ゴスペルオーブ代表小徳浩子さんのユーモアあふれるお話を聞いたり、メンバーのみなさんとふれあうことで、しだいになごやかな雰囲気に。大きな声で歌い、自由に体を動かし、終わってみればあつという間の1時間半でしたが、ゴスペルオーブのみなさんから『元気・勇気・感動』という贈り物をいただいた素敵な初秋のひとつきでした。



▲発声練習中



◀「たのしくしましょ!」
小徳代表のあいさつ



◀「ドレミのうた」で
レッツダンス

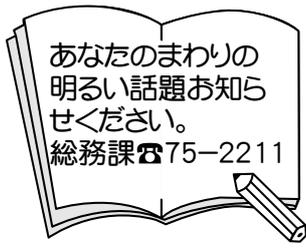


▲みなさん素敵な時間をありがとう



▲「ゲ・ゲ・ゲゲゲのゲ〜♪」





町 の 話 題

がんばってきます 〜青年海外協力隊員として〜

江尾出身の上原菜生さんが、青年海外協力隊員として、ウガンダへ二年間、派遣されることになりました。

九月二十七日、出発のあいさつに來られました。

十月からの派遣予定で、現地では、村落の開発普及のため調査や情報収集などの仕事をされます。

上原さんは「現地の言葉は、英語で大丈夫なので、言葉のことは心配していません。日本と違う病気がたくさんあるので、それが心配です。このたびの派遣で、たくさん予防注射をしました。」などと話しをされました。

また、話しのなかで、仕事に対する情熱が伝わります、頼もしさも感じました。



鳥取いきいき 長寿知事表彰



九月二十三日倉吉市で開かれた、鳥取県ねりん文化祭で、中尾豊さん（日ノ詰）が、鳥取いきいき長寿知事表彰を受けられました。

中尾さんは、毛無山登山道の開設・維持管理、また自生するカタクリの花など、野草の保全にも努めています。

このようなことが、高齢者が長寿を喜ぶことができる、明るい長寿社会づくり推進の模範となるということで表彰されました。

海と山の交流

九月三十日、十月一日の二日間、姉妹町の島根県西ノ島町で、経済交流を行いました。

三十日は、両町より農協、漁協、郵便局、商工会、行政の関係者が集まり、経済交流協議会の総会を行いました。

また、両町の特産品販売について、話し合いをしました。一日は、西ノ島町の伝統行事「帝祭（みかどまつり）」に物産を出展しました。

物産では、大根・トマト・白ネギ・ピーマン・キャベツの新鮮野菜、味噌、焼肉のたれ、地ビール、竹炭などの特産品を販売しました。

新鮮野菜、江府町の集落で、生産されている特産品の販売を通じて、交流を深めました。



収穫の秋です 〜江尾小学校五年生稲刈り〜



江尾小学校の五年生十九名は、九月二十六日、春に水稻の苗を植えた田で、稲刈りを行いました。

はじめに、中産間地域等直接支払い交付金事業に取り組んでいる、小江尾地区のみなさんから、カマの使い方、刈り取り方、結束の仕方を教わりました。

説明のあと、生徒たちは、約二アールの田を、約二時間かけて、刈り取りの作業を行いました、なかでも、ワラで稲を結束するのが、一番難しいようでした。

小学校統合に向けて

町では、平成二十一年四月の小学校統合に向け、さまざまな方面から本格的な準備に取りかかっています。統合にあたり検討委員会で議論された通学の問題や校舎の整備はもちろんですが、実際に学校を運営していくにあたって必要な事項や教育の内容など、子どもたちに直接関わることについては四校の校長、教務主任の八名で構成される『学校統合準備委員会』で検討されています。この委員会は第一回七月三十一日の会合から三回開かれており、新しい小学校の教育目標や教育課程、統合までの具体的なタイムスケジュール、また現在の四校の特色をどのように生かしていくのか、統合までの交流学习をどのように進めていくのかなど、よりよい学校づくりについて具体的な話し合いがなされています。

また、住民説明会で多くのみなさんからご意見をいただいた廃校舎利活用については、まず庁舎内検討会議を設立し、各課職員での研究を開始しています。

みなさんいろいろな面からご意見をお寄せください。



▲第3回学校統合準備委員会

マーカス だいありい⑬

～ハロウィンパーティー～

ハローエブリワン！

さわやかな秋空が続いて、とてもすごしやすくなってきました。スポーツや読書など楽しむ機会も増えてくるのではないのでしょうか？

さて、今回の「マーカスだいありい」はハロウィンパーティーについてです。日本ではあまりなじみがないと思いますが、アメリカでは、伝統的なお祭りのようです。

Halloween is on October 31. Every year, children dress up in costumes. (ハロウィンは、10月31日に行われます。) (毎年、子どもたちが衣装で身をつつみます。) Traditionally, they dressed up in scary costumes as like ghosts, witches, vampires, and (通常、子どもたちはこわがらせるために、おばけや魔法使い、吸血鬼、いたずらものの小鬼 goblins.

のような格好をしていました。) These days some children like to dress in other kinds of costumes, such as princesses, (こんにちでは、お姫様やスパイダーマンやスーパーマンのようなスーパーヒーローみたいな and superheroes like Spiderman and Superman.

ほかの種類衣装が好まれているようです。)

Then children go to their neighbors' houses at night and ask for candy. (こどもたちは夜になると、近所の人の家を訪ね、キャンディをもらうためにたずねます。)

This is called 'trick-or-treating.' (ここでは、「ごちそうしてくれないと、いたずらするよ。」と叫びます。)

Halloween is fun for adults too. Some adults like to go 'trick-or-treating,' with (ハロウィンは、大人にとってもまた楽しみになっています。こどもたちと同じように、 their children.

近所の家をたずねて回る人もいます。)

※家の中でのパーティーの様子は？

People make their house dark. They decorate their house with spider webs and ghosts. (家を暗くします。そしてくもの巣や、おばけを飾り付けます。)

they play scary sounds and watch scary movies and tell scary stories. (怖い音楽をかけたたり、恐怖映画をみたり、怖い話をしたりします。)

Eat pumpkin-a traditional Halloween food.

(伝統的なハロウィンの食べ物である「かぼちゃ」をたべます。)

※子どもも大人も楽しめるお祭りっていいですね！



考えてみましょう

じ ん け ん

今年度の人権同和問題小地域懇談会が、十月十八日(水)からスタートします。

そのため、十月十日(火)午後七時から防災・情報センターで出向者の事前研修会を開催しました。

懇談会を実施するための概要と出向者の割り当て、集落においての話し合いの仕方などを研修し、熱心な意見交換をしました。

今年のテーマは、「障害者差別」です。

障害のある人が安心して暮らせる社会は、誰にとっても住みよい素敵な社会です。年

はじまります！ 小地域懇談会

齢を重ねて気力や体力が衰えたり、突然の事故や病気で障害のある状態になっても、生涯を通じて生きがいを感じられる社会でもあります。暮らしの中に根

づく偏見や先入観、差別につながる慣習や制度を考え、それらを残しているのは誰のなかに気づきましょう。

出向者、参加者とも人の話を共感的に、最後までしっかりと聞くことや、自分の気持ちを素直に話すことなど、堅苦しい懇談会にならないようお互いに心がけたいと思います。

あなたのご参加をお待ちしています。

●各集落の日程●

- ・十月十八日 西成・本町二
- ・十月二十日 武庫・本町三
- ・十月二十四日 佐川・吉原
- ・十月二十五日 袋原・美用
- ・十月二十七日 柿原・池の内
- ・十月三十一日 本町一・本町五

・十一月一日

杉谷・新道

・十一月七日

小原・下安井

・十一月八日

本町四・洲河崎

・十一月九日

一旦・宮市原

・十一月十日

新町一・大満

・十一月十四日

新町二・貝田

・十一月十五日

助沢・尾之上原

・十一月十七日

御机・大河原

・十一月二十一日

半の上・宮の前
久連

・十一月二十二日

小江尾・荒田

・十一月二十四日

栗尾・日の詰

・十一月二十八日

宮市・深山口

・十一月二十九日

下蚊屋

*日程は、集落の都合で変更になる場合があります。

開始時刻は、集落ごとに各戸にお知らせします。

人権・同和教育講座



たんぽぽ学級は、今年も多くの方にご参加いただき、町

いっばいに人権の花を咲かせるための学習を重ねています。

近年の学級では毎回、講演を聴いたりビデオを見たりした後に、その日のテーマについてグループで語り合う時間を設けています。参加者のみなさんにとって、自分の気持ちを言葉にすることで日常を振り返るよいひとときとなっているようです。

参加者の声の一部を紹介します。

●第一回講座
鳥取県人権教育アドバイザー・足羽隆さんの講演「目を向けよう、心の中の落書きに」を聴きました。

*自分を磨くことの大切さを思い直した。

*人の立場になかなか立てない。自分のこととしてどう位置づけるかが課題。

*当事者でないときは『世間』の目で見てしまうことを改めて思った。

*自分が変わることによって周りが変わっていくということが心に残った。自分を変えていきたいと思う。

●第二回講座

長島と鳥取を結ぶ会代表・荒井玲子さんの講演「ハンセン病はなぜ差別されたのでしょうか」を聴きました。

*今まで自分の気持ちに置きかえて考えることが難しかった。もっと知る機会を持つたかった。

*すばらしい取組みをされている一方で知らないことでそれをつぶしてしまうこともあるのだと感じた。

*国策で間違った政策は恐い。本当に行政は間違つてもらつたら困る。

*情報をしっかりと得る必要があるが、無批判に受けてはいけない。

あなたも、次の講座に参加して多くの仲間と語り合い、自分をつめ直してみませんか？

『町長と語るろう会〜高校生フリートーク編』

十月六日、防災情報センターにおいて町長と語るろう会・高校生フリートーク編と題し、「若者版」の語るろう会を開催しました。（主催・青少年育成江府町民会議地域づくり支援部）

この語るろう会は『江府町には若い人が意見を言える場面がないのでは』という地域づくり支援部会での意見から、まずは若い世代が今どんなことを考えているのか、町政に対して言いたいことはないか聞いてみようかと企画されたものです。

午後八時過ぎ、部活動を終えて学校帰りに集まった高校生は十二人。町からは竹内町長と伊藤助役が出席し、地域づくり支援部長川端一美さん（本五）の進行により簡単な自己紹介で幕を開けました。その後、二つのグループに分かれ、それぞれのグループが町長、助役と約三十分間ずつの「フリートーク」。はじめにグループ調整役の川端部長と遠藤敏彦副部長（久連）が、「どんなことでもいいから、まずは日ごろ思っていることを書いてみよう」と話題づくりを提案しました。高校生たちは「何でもいいって言われてもなあ」と首をひねりながらも次々と日ごろの思いを書き、新聞紙大の模造紙はみるみるうちに付せん紙でいっぱいになりました。【以下に一部を紹介しています】この「思い」をもとにそれぞれが意見を言ったりまた町長や助役が答えを返したりしながらのフリートークは、お互いの熱い思いが溶け合った実りある

1時間となりました。最後に竹内町長が「部活動で疲れているにも関わらず集まってくれて話を聞かせていただきありがとうございます。これから気軽に声をかけてください。」とお礼のあいさつを述べ、参加者全員で記念撮影をして会を閉じました。

こんなこと、考えてます

●この町の景観は損ないたくない。過度の開発はやめ、環境の保存に尽力してほしい。●江尾でバイトができる所がほしい！●山の中でも携帯が使えるよう電波の範囲を広げてほしい。●駄菓子屋がほしい。●各イベントの規模をもっと大きく、盛大にほしい。●バスがでる施設があればいい。●店をふやして！●スキー場など、町民だと安くしてほしい。●もうちよつと、若者が楽しめる施設を立ててほしい（注：具体的にカラオケ、ゲーセンなどの希望がありました。）●江府中の設備を充実させてほしい。●静かでもいい。●バスの料金が安い。●自然を生かしたイベントを増やせばCMを作れると思う。●日野、溝口の間にある町は？と聞かれてすぐに名前が出てくる町にならないかな。●遊び場がない。●役場を新しくして対応などをもっとていねいにしてほしい。仕事をただ慣れたからといっておろそかにしてほしくない。

*さて、ほかのみなさんはどうですか？



▲みんな真剣です!!



▲これからもよろしく!!

江府町の秋まつり 2006

秋です！お祭りの季節がやってきました。今年も11月4日から12日まで、舞台発表や作品展示など楽しい催しを企画して、みなさんのご来場をお待ちしています。ぜひおでかけください!!

日野郡新そばまつり

日時：11月5日(日) 午前10時から
場所：防災・情報センター前

JAまつり

日時：11月4日(土)・5日(日)
場所：JA江府支所

江府町文化祭

●芸能発表会

日時：11月4日(土) 午前10時から
場所：JA江府支所前特設ステージ

●音楽発表会

日時：11月5日(日) 午後1時30分から
場所：山村開発センター

●作品展示

期間：11月4日(土)～12日(日)
場所：防災・情報センター

■あなたの力作を募集します■

絵画・写真・書道・手芸など、あなたの作品を文化祭で披露してみませんか？
作る人が楽しい気持ちで仕上げた作品はきっと見る人をも楽しい気持ちにさせてくれます。ぜひあなたの「楽しい」をみなさんにもおすそわけしてください！

*出品いただける方は、作品の種類、サイズ、点数などをご連絡ください。連絡先 江府町公民館（電話75-2005）



九十五歳以上の

在宅者は九名

敬老の日を前にした、九月十五日、竹内町長が、在宅で十二月三十一日までに、満九十五歳以上になる九名（男性三名、女性六名）の方を表敬訪問し、記念品を贈りました。また、百歳以上の方を在宅で介護している方に、介護年手当金を贈りました。

九十歳以上は八十九名

町内に住民登録している方で、今年十二月三十一日まで、九十歳以上になる方は、八十九名。

そのうち、百歳以上は三名です。

みなさんは、人生の良き指導者です。豊富な経験を生かし、元気で楽しくがんばって下さい。



佐々木しげこさん(100歳)



木村サダコさん(101歳)



車 琴さん(103歳)

百歳以上の方

小学校区別に九十歳以上になる方を紹介します。

江尾小学校区（三十八名）

- 車 琴さん（百三歳）
- 木村 サダコさん(百一歳)
- 佐々木しげこさん(百歳)
- 戸田 ユキコさん(九十七歳)
- 坂本 静枝さん（九十六歳）
- 徳岡 定子さん（九十六歳）
- 山口 ちよさん（九十六歳）
- 澤田 重太郎さん(九十五歳)
- 角田 きぬ江さん(九十四歳)
- 安田 梅さん（九十四歳）
- 生田 梅芳さん（九十四歳）
- 長尾 ふさよさん(九十三歳)
- 末次 文恵さん（九十三歳）
- 藤岡 ふさこさん(九十三歳)
- 来海 久子さん（九十三歳）
- 吉岡 一枝さん（九十三歳）
- 新見 修さん（九十二歳）
- 遠藤 愛子さん（九十二歳）
- 中村 ナツさん（九十二歳）
- 白川 あきさん（九十二歳）
- 砂口 節枝さん（九十二歳）
- 手島 京さん（九十二歳）
- 清水 たか代さん(九十二歳)
- 川上 初枝さん（九十一歳）
- 關内 富子さん（九十一歳）
- 加藤 静枝さん（九十一歳）
- 宮本 喜美子さん(九十一歳)
- 田口 千代子さん(九十一歳)

岡田 正一さん（九十一歳）

- 岡田 正一さん（九十一歳）
- 長尾 まつのさん(九十一歳)
- 谷田 喜代治さん(九十歳)
- 石原 絢女さん（九十歳）
- 六浦 盛雄さん（九十歳）
- 吉川 とよ子さん(九十歳)
- 森下 千代さん（九十歳）
- 吉岡 隆子さん（九十歳）
- 神庭 静子さん（九十歳）
- 後 マサヨさん(九十歳)
- 米沢小学校区（二十四名）
- 片山 節子さん（九十八歳）
- 川上 泰代さん（九十八歳）
- 岡 としこさん(九十六歳)
- 山本 正枝さん（九十四歳）
- 末次 金美さん（九十三歳）
- 澤田 かねよさん(九十三歳)
- 川上 春子さん（九十三歳）
- 宇田川茂子さん（九十三歳）
- 松本 照子さん（九十二歳）
- 大岩 操さん（九十二歳）
- 井上 千代美さん(九十二歳)
- 土橋 ひでさん（九十二歳）
- 川上 政江さん（九十一歳）
- 三上 修治さん（九十一歳）
- 筒井 久恵さん（九十一歳）
- 末次 録郎さん（九十一歳）
- 加藤 もとよさん(九十一歳)
- 上前 二三子さん(九十一歳)
- 谷口 幸恵さん（九十歳）
- 小倉 ひさ子さん(九十歳)
- 伊達 千代子さん(九十歳)

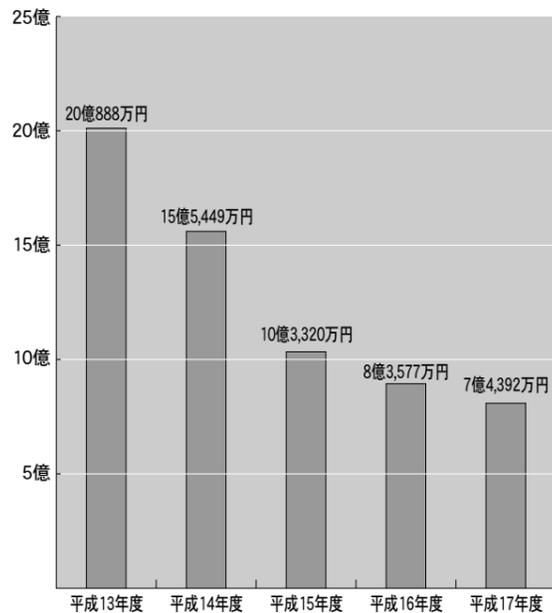
明倫小学校区（十四名）

- 末次 いせのさん(九十歳)
- 川上 清さん（九十歳）
- 一三としゑさん(九十歳)
- 明倫小学校区（十四名）
- 水田 安市さん（九十六歳）
- 宇田川壽榮さん（九十六歳）
- 影山 信明さん（九十五歳）
- 古川 敏子さん（九十五歳）
- 石原 明哉さん（九十四歳）
- 梅林 春子さん（九十四歳）
- 佐々木雅子さん（九十四歳）
- 三輪 由江さん（九十四歳）
- 木山 てるこさん(九十三歳)
- 山部 豊子さん（九十三歳）
- 生田 ミツノさん(九十二歳)
- 藤原 スミエさん(九十二歳)
- 松原 篤子さん（九十一歳）
- 古川 直行さん（九十歳）
- 俣野小学校区（十四名）
- 長谷川高治郎さん(九十八歳)
- 長谷川八重子さん(九十六歳)
- 加藤 好枝さん（九十六歳）
- 磯江 清枝さん（九十四歳）
- 藤原 四万代さん(九十二歳)
- 加藤 春枝さん（九十二歳）
- 藤原 晴江さん（九十二歳）
- 木山 不二慧さん(九十二歳)
- 宮本 照美さん（九十二歳）
- 藤原 ミサ子さん(九十二歳)
- 宮本 つね子さん(九十一歳)
- 下原 晴子さん（九十歳）
- 藤原 義仁さん（九十歳）

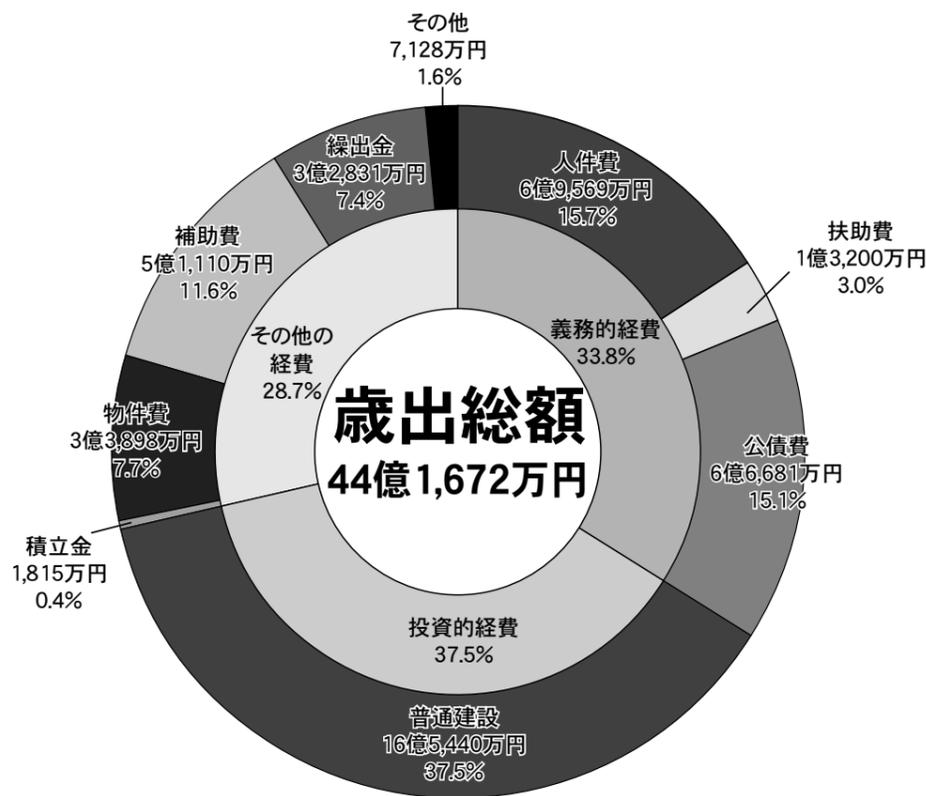
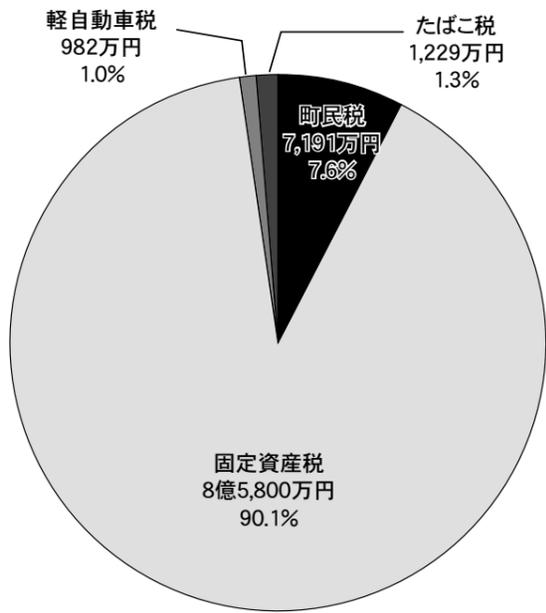
決算報告

みなさんが納めた税金は、この一年間でどのように使われたのでしょうか。

基金の推移(過去5年間)



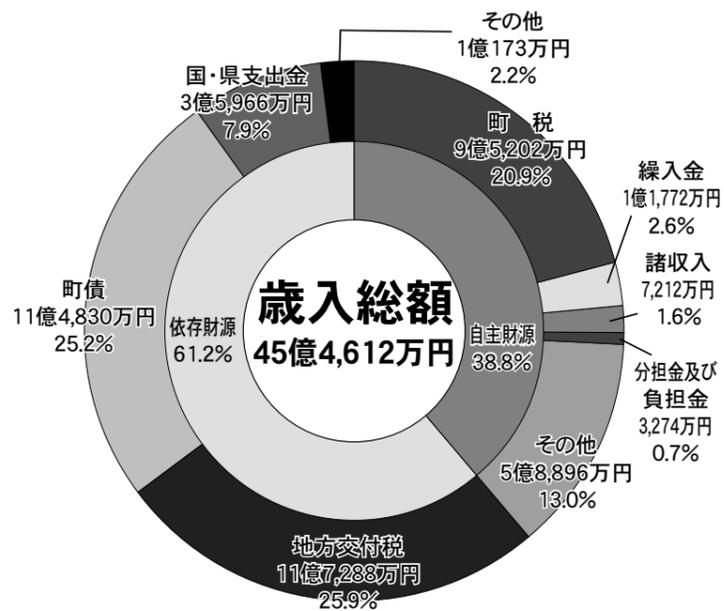
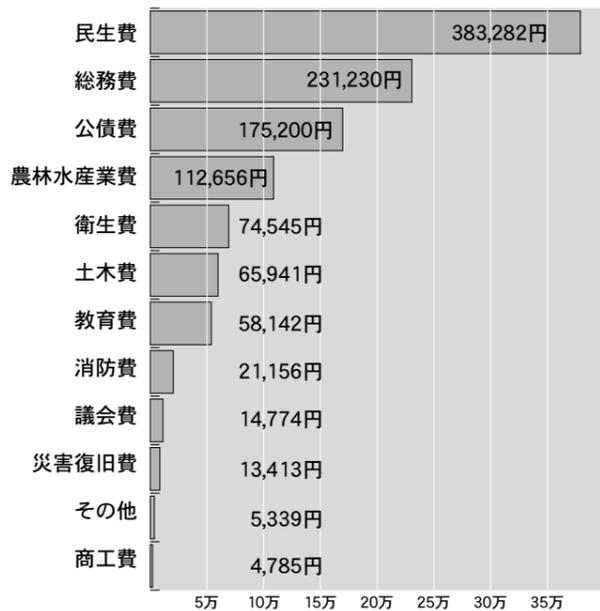
町税の構成



特別会計決算

会計名	歳入	歳出
情報公開個人情報保護審査会	58万円	8万円
住宅新築資金等貸付事業	437万円	431万円
国民健康保険(事業勘定)	3億9,902万円	3億1,680万円
国民健康保険(施設勘定)	3億4,516万円	2億3,747万円
老人保健	7億181万円	6億9,176万円
介護保険(保険事業勘定)	3億8,404万円	3億6,008万円
笠原市民農園	741万円	680万円
簡易水道事業	2億3,622万円	2億2,630万円
農業集落排水事業	2億12万円	1億9,207万円
林業集落排水事業	563万円	533万円
特定環境保全公共下水道事業	1億1,943万円	9,989万円
江尾財産区	947万円	649万円
神奈川財産区	102万円	79万円
米沢財産区	420万円	371万円

町民一人あたりに使われたお金



【一般会計】町が基本的な施策をまかなう予算
 【特別会計】一般会計と区分し、特定の事業を行う予算
 【町税】みなさんが納めた税金
 【繰入金】各種基金の取り崩しによって繰り入れたお金
 【分担金・負担金】特別の利益を受けた方から負担していただいたお金
 【諸収入】雑入など、その他のさまざまな収入
 【地方交付税】所得税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金
 【町債】町の借金。大きな事業を行うために国や金融機関から借り入れたお金
 【国・県支出金】特定の目的のために国や県から交付されたお金
 【自主財源】町独自に入ってくるお金
 【依存財源】国や県から交付されたり、借り入れられたりしたお金
 【人件費】町職員の給与や、町議会議員などの報酬
 【扶助費】法令に基づき支出される経費。児童手当、医療扶助など
 【公債費】借り入れたお金の返済金
 【普通建設事業費】道路、施設などの新增設、改良などの建設事業に使うお金
 【積立金】積み立てたお金
 【物件費】消耗品、臨時職員賃金など

歳入
 六億三千八百五十八万円増
 一般会計の歳入決算額は、四十五億四千六百十二万円、前年度に比べ、六億三千八百四十四万円、率にして十六・一割増加しました。
 自主財源のうち、九億五千二百二十万円が町税で、歳入全体の二十・九割をしめました。また、前年度より、五千六百六十八万円減少(前年度対比五・六割減)しました。
 なかでも、町税の大部分をしめる、中国電力俣野川発電所の固定資産税は、新たに設備投資がされないこと、五割前後、毎年減少していきまます。次に多いのが、五億八千八百九十六万円のその他で、財産収入の、四億三千五百三十万円が主なものです。
 財産収入は、笠原原地区に企業進出するサントリーに売却した、土地代金などを含みます。
 基金を取り崩したなどの繰入金は、一億千七百七十二万円で、前年度より、一億九千三百九十二万円減少しました。依存財源(地方交付税、町債など)は、二十七億八千二百五十六万円で、地方交付税は、十一億七千二百八十八万円で、歳入全体の二十五・九割を占めました。

歳出
 六億三千八百五十八万円増
 歳出決算額は、四十四億千六百七十二万円、前年度より六億三千八百五十八万円増加しました。
 普通建設事業費は、十六億五千四百四十万円で、七億九千二百二十九万円増加しました。
 主な要因は、介護老人保健施設「あやめ」建設によるものです。(事業費九億七千五百万円)
 人件費は、六億九千五百六十九万円、職員の退職などにより、千七百三十三万円減少しました。
 公債費については、三千三百九十五万円の減となっています。これは、前年度一部町債の借り換えを行っているためです。

歳入
 六億三千八百五十八万円増
 一般会計の歳入決算額は、四十五億四千六百十二万円、前年度に比べ、六億三千八百四十四万円、率にして十六・一割増加しました。
 自主財源のうち、九億五千二百二十万円が町税で、歳入全体の二十・九割をしめました。また、前年度より、五千六百六十八万円減少(前年度対比五・六割減)しました。
 なかでも、町税の大部分をしめる、中国電力俣野川発電所の固定資産税は、新たに設備投資がされないこと、五割前後、毎年減少していきまます。次に多いのが、五億八千八百九十六万円のその他で、財産収入の、四億三千五百三十万円が主なものです。
 財産収入は、笠原原地区に企業進出するサントリーに売却した、土地代金などを含みます。
 基金を取り崩したなどの繰入金は、一億千七百七十二万円で、前年度より、一億九千三百九十二万円減少しました。依存財源(地方交付税、町債など)は、二十七億八千二百五十六万円で、地方交付税は、十一億七千二百八十八万円で、歳入全体の二十五・九割を占めました。

歳出
 六億三千八百五十八万円増
 歳出決算額は、四十四億千六百七十二万円、前年度より六億三千八百五十八万円増加しました。
 普通建設事業費は、十六億五千四百四十万円で、七億九千二百二十九万円増加しました。
 主な要因は、介護老人保健施設「あやめ」建設によるものです。(事業費九億七千五百万円)
 人件費は、六億九千五百六十九万円、職員の退職などにより、千七百三十三万円減少しました。
 公債費については、三千三百九十五万円の減となっています。これは、前年度一部町債の借り換えを行っているためです。

町報

2006
10月

No.427

こつふい



元気に楽しく運動会

(子供の国保育園)



◎主な内容

- 平成17年度決算報告…………… 2～3
- ご長寿おめでとうございます…………… 4
- 町長と語ろう会～高校生フリートーク編～ ほか… 5
- 考えてみましょう じんけん ほか…………… 6
- 小学校統合に向けて ほか…………… 7
- 町の話題…………… 8
- ひと足お先に芸術の秋を満喫…………… 9
- スポーツ結果 ほか…………… 10～11
- 健康福祉まつり ほか…………… 12
- 駅前駐車場のご利用について…………… 13
- 10月の本棚～町立図書館より～…… 14～15
- 「町民の歌」歌詞を募集しています…………… 16
- 情報コーナー…………… 17
- 行事あれこれ…………… 18
- 人の動き ほか…………… 19
- 飲酒運転は犯罪です ほか…………… 20